

住商同窓会報

発行・大阪市立住吉商業高等学校同窓会 〒559-0013 大阪市住之江区御崎7-12-55 (題字・松本善次)

母校は心の故郷 楽しい集いに参加しましょう



平成16年度

同窓会総会及び懇親会開催

＊日時 5月16日(日) 午前11時より

(午前10時より受付開始)

＊総会会場 母校視聴覚室

◇平成15年度事業及び決算報告
◇平成16年度事業計画・予算案審議等

＊懇親会会場 母校食堂 12時より

- ◇ 立食パーティー、恩師をまじえお喋りしよう
- ◇ 嬉しい賞品が貰えるビンゴゲーム大会

会費

- ◇ 新卒業生 無料
- ◇ 平成12～15年卒業生 1,000円
- ◇ 他の先輩 2,000円

◎ 今年も新入会員が楽しい企画で
以って盛りたてて下さいます。

★『会員名簿』★

「会員名簿」 1冊 3,500円 (送料込み)

＊ ご入用の方は事務局までお申出下さい。

☎ 06-6681-0577

◎ 総会当日、受付でも販売致しております。

大阪市立住吉商業高等学校校歌

一、古き歴史の住之江や

色こき緑日に映えて

根深く生うる若松の

栄かゆく末の頼もしき

われら われらの

住吉商業高校

三、流れ豊かに大和川

鏡の如き水の面

汚れに染まぬ若き日の

尽せぬ命たたえつつ

われら われらの

住吉商業高校

二、嵐吹くとも地ゆるとも

心はかたき金剛の

雄々しき姿仰ぎつつ

学びの道に勤むなる

われら われらの

住吉商業高校

四、平和日本の動脈と

名に負う都大阪の

運命を荷う若人の

行手を照らすともしびは

われら われらの

住吉商業高校

ごあいさつ

同窓会会長 後藤 雄



風薫るさわやかな季節を迎えましたが皆様方には健やかにご活躍の事とお喜び申し上げます。平素は何かと母校同窓会活動にご支援ご協力頂きありがとうございます。

三月四日に卒業証書授与式が挙行され二百十二名が卒業し同窓会に入会されました。楽しい学生生活を過ごした後輩達も就職については長引く不況の影響を受け非常に厳しいものとなっています。

新一年生から実務的な学習内容を勉強する「商業科総合選択制」が実施されます。これからは実社会に受け入れられる教養を持った後輩達が育っていくのを楽しみにしています。

今年には五年に一度の同窓会名簿の改正の年です。例年サラトに名簿作成を依頼し、十七年五月頃に出来上がる予定です。近日中に住所確認のハガキが届けられますので何卒ご協力の程お願いします。

近年生徒数の減少により同窓会費の収入が激減していま

す。役員会で種々検討した結果、その対策としてホームページを開設する事にしました。初期導入費・月間維持費に費用がかかりますが多くの会員の皆様に情報を頂き、ホームページに掲載していきたいと考えています。アドレスについては住所確認のハガキ・及び本紙に記載いたしております。

五月十六日(日)十一時から同窓会総会を母校にて開催致します。ぜひご参加いただきますようお願い致します。

最後になりましたが六十年年記念行事開催時には大変お世話になりました松井教頭先生が四月一日付をもって市岡商業高等学校校長に昇進、ご栄転されました。在任中は同窓会にご協力いただきありがとうございました。

平成15・16年度同窓会役員

会長	後藤 雄	(高6期)
副会長	藤谷 順	(旧5期)
“	松田 浦	(高8期)
“	杉野 田	(高14期)
“	半馬 場	(高18期)
“	馬玉 岡	(高21期)
会計	西村 弘	(高23期)
“	古橋 男子	(高24期)
書記	永山中 子	(高24期)
“	山手立 博	(高25期)
会計監査	足野 敏	(高26期)
“	藤原 雄	(旧5期)
常任幹事	藤田 一	(高14期)
“	夏目 秀	(高6期)
相談役	夏目 幸	(高8期)
“	屋幸 幸	(高20期)
“	屋幸 幸	(旧3期)



平成15年度 同窓会総会



お知らせ

同窓会ホームページ開設 平成16年6月1日オープン!

アドレスは、 <http://www.sumisyo-dousoukai.com/>

★ 交流広場

電子掲示板あり、どしどしご意見など、ご投稿下さい。

大阪市立住吉商業高等学校 同窓会事務局



最近よく広告企画会社(始めは個人名を名乗ってきます)から、〇〇新聞に住商特集を掲載するので協賛広告をお願いしますという電話勧誘があります。母校は勿論同窓会とは、一切関係がありません。名前を載せるだけで2万円ほど請求されますので只々もご注意ください。

同窓会としても会員名簿の管理につきましては、会員皆様にご迷惑をお掛けしないよう細心の注意をはらっております。会員皆様におきましては、新会員名簿を入手され旧名簿が不要となりました折には、焼却または、細かく裁断処理の程お願い致します。

☎ 電話勧誘にご注意を!!

ごあいさつ

未来輝く学校へ

大阪市立住吉商業高等学校

教頭 森井 吉晴



初めての校種の商業高校への転勤ということで、まだ戸惑うことばかりです。微力ではありますが、未来輝く学校像を目指す生徒や先生方のお力添えができますよう努力していきたいと考えておりますのでよろしくお申し上げます。

今、大阪市は財政難からシーリングがかかり、失業率も全国でも高い数字

を示し、地価も下落し続けており、阪神タイガースの優勝で盛り上がった以外、明るいニュースを聞くことはほとんどありません。しかし、この程度でへこたれる大阪人ではないと思います。「まいど1号」の打ち上げを目指すなど、東大阪は日本一活気にあふれている場所でもあります。長く続く不況も、まもなく吹き飛ばしてくれるものと信じています。このような不況や苦しい時には、企業は施設設備のハード面を変えるより、人材や組織というソフト面を充実させ、変えることで苦境をいち早く乗り越えることができます。この意味からも、よい人材を育成するため、大阪市の高等学校はもっと頑張らなければならないと考えています。

明るく、エンジョイしながら、何事にも前向きに取り組む姿勢を持つ生徒が多い本校で、本当の実力を備えた立派な創造人となる人材を育てていきたいと考えております。「企業者育成」「なにわの商い」等の特色ある6つの系に整えられた総合選択制や商業デパートへの取り組みなど新しい社会のニーズに対応し、子ども達の夢と希望をかなえる学校に一日も早く慣れ、生徒と一緒に考え、悩みたいと考えております。

至らないことが多々有るかと思いますが、宜しく御指導御協力いただけますようお願い申し上げます。

市立高校展

2003年9月6日
大阪ドーム

本校は展示部門で総合選択制の案内や小切手作成の実習を行い、商業デパートでは昨年に引き続き、粉浜商店街さんの協力を得てTシャツや靴下の販売を行いました。

商品の売れ行きは非常に良く、販売した生徒諸君も生き生きとして頑張っていました。

また、ステージ部門ではダンス部やフォークソング部の演技が披露され、その洗練されたテクニックには多くの賞賛の声をいただき、大成功の一日でした。



住商の4年間を振り返って

大阪市立市岡商業高等学校

校長 松井 健三



春の光が暖かく感じられる季節となりました。同窓会の皆様方には、母校の教育振興と在校生の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、私はこの度の人事異動で市岡商業高等学校へ転任することとなりました。

平成12年4月より4年間、住吉商業高等学校の教頭として同窓会の皆様方にお世話になり、心から感謝とお礼を申し上げます。この間、同窓会の皆様方の期待に十分お応えすることができず、申し訳ありませんでした。

教員として昭和52年より5年間お世話になり、教頭として再び住商で仕事ことができましたことは、大きな喜びとともに住商との縁の深さを感じました。

同窓会の皆様方との仕事で一番思い出深いものは、平成12年秋の創立60周年記念行事でした。記念式典、記念誌の編纂や祝賀会など、どれ一つとっても、同窓会の皆様方のお力添えなしではできないことばかりでした。

改めて、お礼申し上げます。周年行事の実行委員会が平成12年度には毎月1回、その他の各種委員会の会合も数多くもたれ、その度毎に同窓会役員の皆様とお話する機会に恵まれ、多くの示唆を受けたことは、その後の私の仕事の進め方の改善に繋がりました。周年行事の取り組みを通じて、同窓会・後援会・PTA・学校の結びつきが一段と強くなったと感じられたのは、私だけではないと思います。

また、校長先生をはじめ多くの先生方と進めた住商の4年間の仕事には多くの思い出があります。インターンシップ(就業体験)、夢サポート21事業でのフィールドワークなども楽しい仕事でした。しかし、一番の思い出深い仕事は「商業科総合選択制」の取り組みでした。平成12年4月から3年間の準備期間中は、将来構想検討委員会を中心に先生方と住商の将来像を巡って楽しく議論をしました。全国に誇れる商業高校を目指して住商独自の教育システムの構築や施設・設備の充実策を先生方と考えましたが、財政状況の厳しいなかで、施設・設備の充実について当初、考えた通り進まなかったのは申し訳なく思っております。しかし、先生方の工夫と知恵で足りない部分を一部でも補っていただいたことに感謝しております。

この4月には240名の新入生を迎えました。総合選択制の2期生を迎えた今、新たな教育課題を先生方の英知と柔軟な思考で克服し、住吉商業高校が全国に誇れる「商業科総合選択制」になりますよう期待しています。

終わりに、同窓会の皆様方のますますのご発展とご健勝を心から祈念申し上げます。

4年間、有難うございました。



進路状況について
進路指導部主任 西田昌昭

長引く不況の影響を受け、本校にとっても非常に厳しいものとなっております。他校生との競争は、益々厳しくなり、学業成績は勿論、企業側は、トータルで優秀な人材を求めています。また、大学、短大、専門学校への進学希望者が年々増えています。

本校から、一定数の生徒が入学できる指定校推薦制度以外に、公募推薦制度、AO入試などによる進学者も増えています。

Table with 5 columns: 学年 (Grade), クラス (Class), 男子 (Male), 女子 (Female), 在籍者数 (Enrollment). Rows for 第1学年, 第2学年, 第3学年, and 合計 (Total).

本校にお迎えした先生

Table with 5 columns: 職名 (Position), 氏名 (Name), 教科等 (Subjects), 転入前の勤務先 (Previous Employer). Rows for 転入 (Transfer) and 新任 (New Hire).

本校を去られた先生

Table with 5 columns: 職名 (Position), 氏名 (Name), 教科等 (Subjects), 転出後の勤務先 (Next Employer). Rows for 転出 (Transfer) and 退職 (Resignation).

進路状況 (平成16年2月25日現在)

Table with 4 columns: 就職 (Job), 大学・短大 (University/Short-term University), 専門学校 (Vocational School), 家事・その他 (Home/Other), 計 (Total). Rows for 就職, 大学・短大, 専門学校, 家事・その他, and 計 (Total).

() 内は希望者

商業高校卒業以来の卒業生総数

Table with 4 columns: 年度 (Year), 男 (Male), 女 (Female), 計 (Total). Rows for 昭和23~40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 平成1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, and 計 (Total).

- 今年の主な就職、進学先は
・JR西日本・寶船冷蔵
・近鉄百貨店・サトーセン
・大阪経法大・大阪商業大
・大阪国際大・梅花女子大
など。



【クラブ活動の紹介】

十月四日に行われた大阪市立高等学校総合体育大会(市立大会)で、本校卓球部は昭和五十五年以来二十三年ぶりとなる優勝を果しました。卓球部は、本校の数多いクラブの中でも伝統があり、過去には国体やインターハイ出場もしており、又、近畿大会や市立大会でも素晴らしい成績をおさめています。現在に至るまでには、部員の減少から廃部となる危機的な状態も続いていました。今後の活躍が大いに期待されています。

Table with 3 columns: クラブ名 (Club Name), 月日 (Date), 内容・成績 (Content/Result). Rows for 女子バスケット, ソフトボール, ラグビー, ダンス, 卓球, 吹奏楽, 美術, 写真, マンガアニメ, フォークソング, and コンピュータ部.

心の故郷

母校への便り

● 恩師より



白寿に向かつて
山本 眞 徳

今年、悪運のさる年。皆様方のご幸運を心からお祈り申し上げます。

私が住商に奉職していた頃は、終戦時の不況時代で学校も思いもよらぬ男女共学と相成り、大阪市内の中心部に移るなど波瀾万丈の時代でした。卒業されて世の中に出られた方々にはさぞかし大変なことだったと思われませんが、その方々の努力のお陰で我が国の経済も立ち直って隆盛な国となりましたところが、この方々が第一線を退かれるようになり、また経済界が不安と相成り、如何にその力が偉大であったかというところが、これにて相わかります。

「心の故郷」母校便り 突然に投稿をお願い致したにも拘らず、快くご寄稿頂き誠に有り難うございました。出来る限り原文のままと思いましたが、勝手にですが、一部編集させて頂きました。悪しからずお許し下さい。
(編集委員)

さて、話は変わりますが、「住商ふるさと会」には吉沢君のお迎えでしばしば出席させてもらっています。皆様のお元氣な姿やご親切に接し、この上なく有難く存じております。

西本君のふるさと会に贈る「友こそ宝」は傑作であります。こういう立派な企画のある同窓会は聞いたこともございません。この見事な作品を見捨ててはいけません。必ず会合の始めと終わりに歌って育てて行きましょう。

私も寄る年波、後五年で百歳と相成りますが、長生きに向かう世の中とは申せ誰彼が、それ迄生きられるとは限りません。極楽か地獄か存じませんが、お迎えが間近に迫って参りました。

同窓会の方々も何歳の方が何人おられるか、これが解れば統計的興味が湧くのではないのでしょうか。また、同年の方が幾人おられると勇気づけられるような気も致します。毎年卒業の同窓会幹事の方に年齢と人数を報告してもらって、それを統計すれば簡単に出来るのではないのでしょうか。よろしければ同窓会会

報にご記載をお願い申し上げます。

「友こそ宝」の一節
(早春賦のメロディーで)

ようこそ友よ
集い来たるや
若き面影 今も残りぬ
今日のよろこび
あしたへつなげん
時よとまれや
名残りつきぬ
又の会う日まで
健やかであれ
ふるさと会の
友こそ宝



昔を忘れずに

進藤 初枝

住商同窓会の皆様

お元気で、各分野でご活躍のことと会報で拝見し嬉しく想い、また、その中には、時に逢うことの出来る方もおられるの知る範囲内で素晴らしくご活躍なさっていらっしゃる方々、私自身勤務致しておりました当時を思い出して、昔の俣のキドらず、昔の俣の型で心置きなく話の出来る大変幸せであるし、また、嬉しく思います。

振り返って戦後の混乱の時草池小学校校舎をかりて男女共学、苦しい中にも若き生徒達の活動、また、授業の方も

商業科の学校ならこそ出来るカリキュラム、不安感、苦しい事にも耐え、時々感じたホットな雰囲気の中で授業の様子を見て、今風に云う「ナットク」を思ったものです。

私個人の事ですが、若きことと故、色々なる事をやらされました。当時の校長は高丸先生でした。

現在の生徒指導の前身「ディーン制度」があり、丹羽先生と私がその任に当たり講習を受ける「ハメ」になり、寒中、京都大学での講習、「高山彦九郎」の銅像前で吹雪の洗礼を受け、こんな寒い日にと、「ヨシ」帰ろうと振り返った瞬間、そこに校長の姿、「どこへ行く」の言葉、厭々お供することに。

此の様に色々体験させて頂いたお陰で、現在の私があるのだと感謝して居ります。これからも、当時の事々々を思い出しながら自分にムチ打ち精進したいと思えます。

此の紙面をお借りして、お礼申し上げます。益々のご発展を念じつつ失礼致します。



一日一日を大切に

太田 喜恵

私が住吉商業高等学校(就任当初は住吉商業学校)に勤

務したのは、1946年7月から1961年6月迄の十五年間でありまして、この原稿を書くに当たり勤務当初の頃を懐かしく思い出しています。

新任の挨拶をしましたのは、大阪市立高校7校合同で十日間の水泳講習が諏訪ノ森で行われた炎天下の海岸でした。

1948年迄、住吉商業高等学校は男子校でした。当時物資は不足していても、若かった私は、明るく屈託のない男子生徒さん達と元気に夢中で過ごしました。

就任当時は、校舎の一部は焼け跡の俣でしたし、広い運動場の一角には先生方協力の畑があり、昼食用の芋や野菜を収穫したものです。無農薬の自然栽培。今考えると何とも贅沢な事に思えます。

雲雀の鳴き声を耳にしての男子校はのびのびとしていて、学習、運動に勤しめたよき時代でありました。

一時期を心斎橋の小学校跡へ移転もし、又、現在の場所へ戻ってきた経歴もあります。

1949年より男女共学となり、一層明るい学校生活を私も共に送らせて貰いました。その間、保健委員会を設立し、各クラスより2名の保健委員を選出して、授業開始前に校内の清掃や巡視、廊下には花を生ける等、早朝より生徒さんと共に保健活動に励んで参りました。

十五年間というもの無欠席で通せたのも、住商の名に誇

りを持っていたからに他なりませんし、このような環境と素直な生徒さんあっての事と感謝する次第です。

就職活動には、職員一同力を入れ、生徒さんも簿記、そろばんや商業経済学、商業計算学に頑張りを見せ、就職率百パーセントを目指した甲斐もあって、一流企業や銀行、デパート等、毎年好成绩を収めて参りました。

今も、その当時の生徒さん一人一人の思い出が、私の脳裏に鮮明に焼き付いていて、忘れる事はありません。

米寿に近い私ですが、健康に留意し、今日に至りましても、同窓会には出来るだけ参加させて頂くよう頑張っています。

同窓会とは別に、私宅近くの八尾は山本の恩智川沿いに桜の花の咲く頃、毎年「同期の桜」と称して当時の生徒さんが十名程、私宅に集まって下さり、学生時代を語り合う楽しい一日を過ごす会を、今持って続けて頂いています。

教師冥利に尽きる次第です。卒業生の皆様も在校生の方達も、今後とも末永く住商の名に恥じない様、強靱な身体と精神を持たれ社会で活躍されます様、お祈り申し上げます。

私も一日一日を大切に過ごさせて頂く所存です。



各会だより

「ふるさと会」

— 富士周遊記 —



▲富士五湖・伊豆半島一周の旅(堂ヶ島にて参加者全員)

高原、近山は水墨画を見るよう。横山大観が富士山を好んで描いた辺りで、「晴れる迄待つのはキリ(霧)がない」とガイドさんの洒落が入る。大湧谷に鼻を突く硫黄の匂い、晴天なら荒々しい景観を見られたのにと。寿命が延びる？名物の黒玉子を笑いつ食す。雨も上がり箱根関所跡へ、厳しい当時は想い、何のお調べもない現在でよかったです。生憎の天候に、せめてもと四季の富士の写真が、また不参加の女性画家からの欧州スケッチ葉書が配布される心遣いに恐縮。車中談笑絶えず。新緑に更に心は和らぐ。悲劇の修善寺、弘法大師ゆかりの独結の湯に歴史を想い散策。洞窟巡り遊覧船にて堂ヶ島の奇岩を觀賞。干潮時には地続きになる三四郎島等、眺望、対応良好なるホテルにて心から寛ろく。髪迄持参の凝った演技「友こそ宝」の合唱？もありいやが上にも盛り上がり、その余韻は、一つの部屋に集まり深夜まで続く。

東京支部企画・お世話により恒例にまでなった泊3日のバス旅行が平成15年5月25日、27日に催された。富士五湖・箱根・伊豆巡り、参加者21名、女性9名(内、関西西8名)、男性12名(内、関西西8名)。

一日目は、新富士駅にて東京組の迎いのバスに合流、先ずは白糸の滝へ、深緑を背景に幅広く幾条にも流れ落ちる華麗なる景観は旅情を誘う。朝霧高原にて放牧牛を迎えられ、本栖湖へ、五千円札の富士山の撮影場所に立ち確認、

延々と続く青木ヶ原の樹海に美と悲を感じ富岳風穴に、万年水に触れ自然の造形美と神秘なるパワーに畏敬を表し、名水の忍野八海へ、湧水の透明度は流石、秀峰富士は、お色直しをして我々を歓迎してくれる。変化のある景観を楽しみながら山中湖を一周し河口湖畔の旅館に、幹事の趣向を凝らした宴会に旅情大いに盛り上がる。

二日目は小雨、バスは見事なハンドル捌きで霧海を走る。残念ながら今日は富士見えず。霧中を出たり入ったり、仙石

は云え悲惨な夫路の運命を通った宝福寺の唐人お吉さんのお墓に参拝、思いの残る祝電が何とも痛ましい。さぞ難所であつたらう天城越え、昔人を想い旧トンネルを徒歩で抜ける。はや最終の幻想的な伝説ある浄蓮の瀧へ。なお残るその爆音。車窓よりお宮の松を眺め定刻に熱海駅へ。

我々年代にとって懐かしい見事な景観、歴史、伝説を楽ししみ、和氣満々の三日間でした。馴染みのガイド兼運転手

に感謝。この素晴らしい企画きめ細かい心配りいただいた東京組に心から感謝の言葉と、秋の同窓会での再会を約し別れた。

この感動はエネルギー。同窓の集いは真に宝。可能な限り続かんことを。その為にも健康であらねばと。来年も希望多し。

平成十五年五月
(昭和25年卒高一期生)
西本勝彦



平成十五年十一月七日、昨夜来の雨も上がり十一月というのに町行く若者は半袖姿で町を闊歩する暖かい日、大阪ふるさと会の同窓会が今年もホテルアウイナ大阪で盛大に開催された。

今年も恩師山本真徳先生、太田喜恵先生を始め関東から五名、宮津、

大阪ふるさと会



山下 勝

鳥羽、香川等の遠方からの出席で総勢四十六名となり、近年にない盛大な同窓会が開催出来た事を感謝しながら、ふるさと会初の女性幹事長田仲福子さんの開会の挨拶に続いて恩師山本先生、太田先生のご祝辞を頂き戦前・戦中・戦後を共に生きてきた友が再会を喜び合える年に一度の宴、古希を過ぎた者と思えぬ若々しい笑顔、会場に響く若々しい笑い声で満ち溢れ、時代の変化を乗り越え頑張ってきた者だけ許されるご褒美だと感謝しながらのアツと言う間の三時間でした。

終演を告げ、続いて二次会場に移動しバーを借り切ったのカラオケ大会では約束の二時間が三十分延長して漸く閉会になりましたが、ホテルに宿泊して朝まで話をされる人、グループで話が延々と続き時間が幾らあっても足りない様子は毎年見る光景で名残惜しみ来年の再会を約して別れ行く姿には一抹の寂しさを感しながら来年も元気な皆様にお会いできる事を信じ、あの素晴らしい笑顔の我が友に幸多からん事を祈ります。

「ふるさと会」の友こそ宝」
(昭和25年卒高一期生)

30年ぶりの仲間たち

家の押入れを整理する度に
出てくる卒業アルバム。

それを開く度に、テニスコ
ートで一緒に走り回った仲間の
写真を暫く見つめてしまう。

一番懐かしく想うのが高校
時代だからだろうか。

高校時代といえば、私自身
はクラブ活動中心の学生生活
を送っていたからかも知れま
せん。

「一度皆と会えたら楽しい
だろうなあ」と思いながら閉
じたアルバムをまた奥の方へ

と仕舞い込んでしまうのであ
ります。

3年前、何年か振りでテニ
ス部のOB会が母校のテニ
スコートで開かれ、夕方から
は場所を変えての懇親会とい
うことで、私は都合により懇
親会から参加しました。

会場に着くと先輩から「お
前と同期の女性が、ひとり来
るで」と言われたので、本当
に驚きました。というのもO
B会の名簿には、我々同期生
は私を含め男子4名しか載っ
ていなかったか
らです。

その女性と短
時間ではありま
したが、久しぶ
りに話した後、
いつか同窓会を
したいとの話に
なり、今回実現
したものです。

兎に角、彼女
との再会で昨年
卒業から30年を
経過して初めて
あの卒業アルバ
ムに写ってる仲
間達と集まるこ
とが出来たので
す。

30年……。いろ
んな過程を経て、
今のみんなの顔
が有るのですが、
思い起こせば一



人一人に想い出があります。
先生やクラスメイトの物真
似を競い合った奴が会社の重
役。ロックやカンツォーネを
語りだすと止まらなかつたア
イツが高校教師。授業中よく
居眠りしていたアイツは中小
企業の社長。

でも、不思議とみんなそれ
ほど老けた感じがしない。み
んなが30年前に戻って語り合っ
て居るからかもしれない。
そして「これこそが同窓会な
んだなあ」と思いました。
今回、百パーセント全員顔
を揃える事は出来ませんでした
が、次回は一人でも多く31
年振り、32年振りの再会を楽
しみに、これからも、この同
窓会を大切にしていきたいと
思います。

会えば当然のように友達で
すが、30年以上前のテニス部
での出会いは奇跡ともいえる
ものであり、そしてその繋が
り、人脈は財産だと思えます。
「30年、みんな元気でいてく
れて、ありがとう」
平成16年2月26日記
(昭和48年卒高25期生)
林 太一

▼お便り & 消息

▼中村弘一先生(第7代校長)
公職を離れ、ご息経営す
る会社の顧問と、「晴耕雨読」
でなく「晴耕雨睡」の日々を
送っております。

▼敷本義雄先生(第9代校長)
毎年、総会に欠かさずご出
席頂いております。

▼浅利守光先生(第13代校長)
古希を迎えましたが、その
認識も、自覚もなく「私は若
い」との気持ちを持ち続けて
おります。「晴耕雨読」に嵌り
こんでおります。

▼岡本健一先生(第14代校長)
関西外国語大学勤務

▼昨夏、上高地より奥穂高岳
(三二九〇メートル)登頂、元
氣です。

▼佐藤嘉則先生(第15代校長)
大阪市立天王寺美術館付設
美術研究所勤務。ますます元
氣です。余暇には、畑仕事に
動しんでおります。

◆お元氣の、お便りを頂いて
おります。

松山 稀一先生
鎌田 剛先生
松本 善次先生

計報のお知らせ

大井 節子先生(旧職員)
青木 正氏
(旧5期生、昭和24年卒)

丸尾 重寿氏
(高8期生、昭和31年卒)

謹んでお悔やみ申し上げます
とともに、ご故人様のご冥福
をお祈り申し上げます。

住吉商業同窓会副会長

▼はんだ 實(大阪府議会議員)
第18期(昭和41年)卒業生
です。

大阪府議会において、警察
常任委員会に所属しています。
安全・安心な街づくりや、自
転車等の交通安全対策に取り
組んでいます。又、有害なチ
ラシの取り締まりに特に力を
入れていきます。

教育問題については、継続
して、子供たちの個性を伸ば
す教育となるように進めてい
ます。今年の夏からすべての
大阪府立高校にクーラーが入
ります。(ただし、大阪市立高
校は残念ですが入りません)

三年間に渡り大阪府議会で主
張してきた甲斐がありました。
さらに、うれしいことが今
年から始まります。私が永年
取り組んできた、小学校一年

生・二年生のクラス編成を35
人以下にすることです。その
方法は、今年の一年生からま
ず38人にします。そして、来
年は、二年生まで38人に、そ
して、三年目に一年生を35人
にします。四年目に二年生ま
で35人以下とします。たとえ
ば、今、40人のクラスは20人
のクラスになります。このた
めの先生の増員は、506名
が必要となります。目の行き
届いた教育となるよう期待し
ています。

高校改革は、総合学科や単
位制高校の導入、開かれた一
からやり直しのできる学校づ
くりをさらに進め、多くの課
題に答えを出して行きたいと
考えています。

住吉商業が特色ある高校と
して、これからも発展するこ
とを願っています。

住商吹奏楽部

OB会ホームページ

クラブの思い出

創部当時から最近までの活動風景や思い出の写真集など

現役コーナー

部員数が少ない中での奮闘ぶりや、活動予定など

交流のひろば

掲示板に連絡や感想などを書いてください

事務局だより

いろいろなご案内をしています

〒559-0013 大阪市住之江区御崎7-12-55

大阪市立住吉商業高等学校内 吹奏楽部OB会

http://www.sumisho-brass.com/

編之江住

大阪を知らう

その1. 加賀屋新田会所跡(加賀屋緑地)



「大阪人」と云う月刊誌が、(財)大阪都市協会から発刊されております。

平成十五年十月号に、加賀屋新田のことが紹介されておりました。

大阪市内唯一の新田会所跡で、「市指定史跡」と市有形文化財に指定されています。

今迄、大阪に在住し、住商で学び、足掛け十五年同窓会のお世話をさせて頂いておりましたが、身近に文化財が存在しているとは…

宝永元年(一七〇四)大和川の付け替えが行われ、内陸部では旧大和川の旧河床等を開墾して田畑に切り替える工事を両替商鴻池善右衛門が請け負った代表例が「鴻池新田」。新大和川などの河川が土砂を運んでくるため干拓し易い湾岸河口部での新田開発は、

加賀屋新田のほか、市岡新田(港区)、春日出新田(此花区)、津守新田(西成区)などでした。

加賀屋新田は、延享二年(一七四五)から天保末年(一八四〇)に亘って開発されました。

加賀屋新田を開発した初代加賀屋其兵衛は、延宝八年(一六八〇)現在の富田林市喜志の山本善右衛門の次男として生まれ、大坂の両替商加賀屋に奉公し、三十五歳のとき別家を許され、屋号も加賀屋を名乗りました。

その後、主家の退転と云う不幸な出来事がありました。享保八年(一七二三)北島新田(資金難から宝暦四年に売却)を皮切りに、延享元年(一七四四)北島新田の北西部に附洲が出来たのを契機に、

には莫大な資金と労力を必要とする、ハイリスクハイリターンな事業でした。洪水、高潮等天災にたびたび悩まされる想像も出来ない努力と苦労があったのではないのでしょうか。

加賀屋新田会所は、加賀屋其兵衛が開発した新田の会所(新田経営の拠点)で、宝暦四年(一七五四)に造営されました。格式がありながら瀟洒な江戸後期の数寄屋風建築で、保存運動の高まりと共に、大阪市が所有者から敷地を買い上げ、建物など寄贈を受け平成十四年六月に建物の解体復元と全面的な保存改修工事が完成して、現在「加賀屋緑地」として公開されております。

「加賀屋新田会所跡」は、住之江区だけでなく大阪の歴史性、地域性を考えるうえで貴重な遺構ではないでしょうか。北島新田に、元文二年(一七三七)其兵衛が故郷の喜志村から水分神を勧請し、鎮守氏神高砂神社を造営しました。高砂神社は、「はや住之江に着きにけり」と謳われた謡曲「高砂」に因み、高い砂丘に位置するために名付けられました。また、ご存じの方もおられると思いますが、旧五期生(昭和二十四年卒)の高野貞澄(香川大学名誉教授(元法学部部長)の故郷です。高砂神社の西側に高崎神社があります。高崎神社も、北島新田になり、其兵衛が故郷の喜志村から水分神を勧請して造営されました。但し、インターネットによる「郷土のうつつりかわり(年表)」に依りますと高砂神社が出来てから百二年後の一八三九年に出来たとになっておりますので、三代目其兵衛の頃だったのでしようか、雑誌「大阪人」に書かれております事と相違があります。もうひとつ、住商の近くに忘れてはならない川があります。

その翌年二十五町五反の開発が認められ宝暦五年(一七五五)には開発した約半分の新田が検知を受け、このとき代官角倉一から其兵衛の屋号を取って「加賀屋新田」と名付けられました。また、其兵衛は幕府より名字帯刀を許され「桜井」の姓を名乗りました。桜井は、其兵衛の故郷である喜志村の桜井という地名から取ったものです。四代目の時は、村上新田、嬰木(現在の緑木)新田も開発されました。天保期以降の桜井家やその他の新田開発によって住吉浦も陸地化されました。住之江区の土地の多くはこの時代に開発されたものです。当時、大坂の新田開発の多くは町人請負で行われ、開発

「加賀屋新田会所跡」は、住之江区だけでなく大阪の歴史性、地域性を考えるうえで貴重な遺構ではないでしょうか。北島新田に、元文二年(一七三七)其兵衛が故郷の喜志村から水分神を勧請し、鎮守氏神高砂神社を造営しました。高砂神社は、「はや住之江に着きにけり」と謳われた謡曲「高砂」に因み、高い砂丘に位置するために名付けられました。また、ご存じの方もおられると思いますが、旧五期生(昭和二十四年卒)の高野貞澄(香川大学名誉教授(元法学部部長)の故郷です。高砂神社の西側に高崎神社があります。高崎神社も、北島新田になり、其兵衛が故郷の喜志村から水分神を勧請して造営されました。但し、インターネットによる「郷土のうつつりかわり(年表)」に依りますと高砂神社が出来てから百二年後の一八三九年に出来たとになっておりますので、三代目其兵衛の頃だったのでしようか、雑誌「大阪人」に書かれております事と相違があります。もうひとつ、住商の近くに忘れてはならない川があります。

十三間堀川は、新田開発前の一七〇四年に掘られた、新大和川から木津川口に至る運河で、川幅が十三間(約二十メートル)あり、新田の灌漑用水としても、また人々や荷物を運ぶ舟が行き来する重要な役目を果たした川です。両岸に、松や柳の並木が続いているきれいな川だったそうです。現在、浜口一丁目の阪神高速道路高架下東側に「剣先船浜口村立霞場請所」の碑が残されております。いま、住之江区では、「住之江区を知ってほしい」と地名の由来、名所旧跡のガイドを養成しているとのこと。次回は、地名の由来等をご紹介しますと思います。(昭和31年卒高8期生) 松田 忠夫



平成15年度 同窓会決算書

(単位 円)

収入の部

項目	15年度予算	収入額	予算比	摘要
前期繰越	880,385 円	880,385 円	0 円	
同窓会費	1,080,000	1,035,000	△ 45,000	5,000円×207名
臨時会費	50,000	34,000	△ 16,000	懇親会会費
協力金	100,000	73,000	△ 27,000	
名簿売却	648,000	645,000	△ 3,000	3,000円×207名
雑収入	0	3,000,107	3,000,107	受取利息・育英資金より還元金
合計	2,758,385 円	5,667,492 円	2,909,107 円	

支出の部

項目	15年度予算	支出額	予算比	摘要
總會費	400,000 円	423,603 円	23,603 円	母校にて懇親会費用
会議費	30,000	20,850	△ 9,150	役員幹事会費用
通信・発送費	250,000	247,405	△ 2,595	会報発送郵送料及び連絡費
印刷費	350,000	349,650	△ 350	会報印刷費
名簿制作費	750,000	773,900	23,900	
名簿保守費	110,250	110,250	0	データ改訂費用
交際費	50,000	43,215	△ 6,785	
70周年積立	100,000	100,000	0	記念事業費用
学校行事協力費	30,000	30,000	0	文化祭等
八商会会費	50,000	50,000	0	
雑費	29,750	2,024,462	1,994,712	育英資金へ返済金等
合計	2,150,000 円	4,173,335 円	2,023,335 円	

収入の部 5,667,492円 - 支出の部 4,173,335円 = 次期繰越額 1,494,157円 △印 予算比減

母校70周年記念事業積立金

(単位 円)

項目	前年迄積立	本年積立額	合計積立額
定額郵便貯金	200,000 円	100,000 円	300,000 円

平成16年4月10日 以上の通りご報告申し上げます。

会長 後藤 雄

上記決算書の監査の結果、正確であることを認めます。

会計監査 野手 博

" 足立 敏雄

平成16年度 同窓会予算案

(単位 円)

収入の部

項目	15年度実績	予算額	増減	摘要
前期繰越	880,385 円	1,494,157 円	613,772 円	
同窓会費	1,035,000	1,150,000	115,000	5,000円×230名
臨時会費	34,000	50,000	16,000	懇親会会費
協力費	73,000	100,000	27,000	
名簿売却	645,000	690,000	45,000	
雑収入	3,000,107	0	△ 3,000,107	
合計	5,667,492 円	3,484,157 円	△ 2,183,335 円	

支出の部

項目	15年度実績	予算額	増減	摘要
總會費	423,603 円	400,000 円	△ 23,603 円	母校にて懇親会費用
会議費	20,850	30,000	9,150	役員幹事会費用
通信・発送費	247,405	250,000	2,595	会報発送郵送料及び連絡費
印刷費	349,650	350,000	350	会報印刷費
名簿制作費	773,900	600,000	△ 173,900	
保守費	110,250	250,000	139,750	名簿・ホームページデータ改訂費用
交際費	43,215	50,000	6,785	祝儀、不祝儀、餞別等
70周年積立	100,000	100,000	0	記念事業費用
学校行事協力費	30,000	30,000	0	文化祭協賛
八商会会費	50,000	250,000	200,000	
雑費	2,002,462	30,000	△ 1,972,462	
合計	4,151,335 円	2,340,000 円	△ 1,811,335 円	

収入の部 3,484,157円 - 支出の部 2,340,000円 = 次期繰越額 1,144,157円 △印 前期実績比減

住吉商業高等学校 育英資金運営委員会規約

平成3年4月13日制定
平成16年3月10日改定

(名 称)

第 1 条 本委員会は、住吉商業高等学校育英資金運営委員会（以下単に本委員会）とし称する。

(目 的)

第 2 条 本委員会は、住吉商業高等学校（以下単に住商）の在校生の為に、育英資金等の援助をなし、住商の発展を目的とするものである。

(目 的)

第 2 条 本委員会は、住吉商業高等学校（以下単に住商）の在校生及び、同窓会の為に、育英資金等の援助をなし、住商の発展を目的とするものである。

(事務局)

第 3 条 本委員会の事務局は、住商同窓会事務局内に置く。

(事 業)

第 3 条 本委員会は、前条の目的を達成させる為に必要と思われる事項一切について資金援助、その他の活動を行う。

(事 業)

第 4 条 本委員会は、住商在校生の健全なる育成及び住商の発展に必要なと思われる事項一切について資金援助、その他の活動を行う。

(事務局)

第 4 条 本委員会の事務局は、住商同窓会事務局内に置く。

(組 織)

第 5 条 本委員会は、同窓会役員（書記以上）及び住商教職員5名を委員として構成する。但し、委員の総数は20名以内とする。

(役 員)

第 6 条 本委員会の役員及びその定数は次の通りとする。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 委員長 1名 | 2. 副委員長 1名 | 3. 会 計 1名 |
| 4. 書 記 1名 | 5. 監 事 1名 | |

(役員選任)

第 7 条 本委員会の役員は、2年毎に委員会において選出（改選）する。但し、当初年度は、任期1年とする。

(顧 問)

第 8 条 本委員会に顧問を置く事が出来る。

(委員会決議)

第 9 条 本委員会の決議は、出席者の過半数で決定する。可否同数のときは、委員長が決定する。

(委員会議事録)

第 10 条 本委員会が開催されたときは、必ず議事録を作成するものとする。議事録には、開催日時、場所、出席者名、決議事項及びその他特記事項を記載する。
同議事録は、書記が作成し、その末尾に書記及び委員長が署名する。

(委員会招集手続)

第 11 条 本委員会の招集は、会日の10日前までに委員長が行う。

(事業年度)

第 12 条 本委員会の事業年度は、1年として、毎年4月1日から始まり、翌年3月31日に、終了するものとする。

(財産目録等)

第 13 条 本委員会は、毎年度、第1回委員会において、財産目録及び委員会名簿を確定する。

以 上

注記：太字の個所が今回改定されました。

【訂正とお詫び】

- 1) 母校近況
本校を去られた先生
転出 事務職員 井上 明 第二工業高等学校を第二工芸高等学校に訂正
- 2) 同窓会決算書
名簿売却収入額 ¥645,000 摘要欄 3,000円×207名を215名に訂正
- 3) 同窓会予算案
15年度実績 雑費金額転記相違

平成16年度 同窓会予算案(訂正後)

収入の部				(単位 円)
項 目	15年度実績	予 算 額	増 減	摘 要
前期繰越	880,385	1,494,157	613,772	
同窓会費	1,035,000	1,150,000	115,000	5,000円×230名
臨時会費	34,000	50,000	16,000	懇親会会費
協力金	73,000	100,000	27,000	
名簿売却	645,000	690,000	45,000	
雑収入	3,000,107	0	△3,000,107	
合 計	5,667,492	3,484,157	△2,183,335	

支出の部 (単位 円)				(単位 円)
項 目	15年度実績	予 算 額	増 減	摘 要
總會費	423,603	400,000	△ 23,603	母校にて懇親会費用
会議費	20,850	30,000	9,150	役員幹事会費用
通信・発送費	247,405	250,000	2,595	会報送料及び連絡費用
印刷費	349,650	350,000	350	会報印刷費用
名簿制作費	773,900	600,000	△ 173,900	
保守費	110,250	250,000	139,750	名簿・ホームページデータ改定費用
交際費	43,215	50,000	6,785	祝儀・不祝儀・餞別等
70周年積立	100,000	100,000	0	記念事業費積立
学校行事協力	30,000	30,000	0	文化祭協賛
八商会会費	50,000	250,000	200,000	本年度幹事校主催費用
雑費	2,024,462	30,000	△1,994,462	
合 計	4,173,335	2,340,000	△1,833,335	

△印 前期実績比減

収入の部	-	支出の部	=	次期繰越額
¥3,484,157		¥2,340,000		¥1,144,157

- 4) 住商育英資金運営委員会報告
記念品金額欄計上相違

項 目	金 額	摘 要
前期繰越財産	10,906,717	
増加分 寄付金	25,000	昭21年卒 岩橋信治様、昭23年卒 真鍋百合子様
預貯金社債利息	26,117	トキョウキリコーホ、南海電鉄社債ほか
減少分 同窓会一般会計へ	3,000,000	
記念品	264,600	記念品贈呈者 40名
制服貸与ほか	77,770	
次期繰越財産	7,615,464	

以上の通り訂正させて頂きましたので、改めてお目通しのほどお願い致します。
慎んでお詫び申し上げます。

平成16年5月16日 会報担当 松田 忠夫